



統計法に基づく
基幹統計調査

患者調査

厚生労働省

病院入院(奇数)票

平成23年10月18日～20日(指定された1日)

※保健所符号	
施設番号	H-
患者番号	

記入上の注意

- ※印欄には、記入しないでください。
- 500～599床の病院については生年月日の末尾が1、3、5、7日の患者について作成してください。
- 600床以上の病院については生年月日の末尾が3、5、7日の患者について作成してください。

(1) 性別	1 男 2 女	(2) 出生年月日	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治	年 月 日																	
(3) 患者の住所	1 当院と同じ市区町村内 2 当院とは別の市区町村 → <input type="text"/> 都道府県 <input type="text"/> 市郡 <input type="text"/> 区町村 (患者の住所が東京都区部又は政令指定都市(※)で、貴院の所在地と区が異なる場合は、「2」を○で囲み、区の名称まで記入してください。 (※) 政令指定都市は、札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市をいいます。)																				
(4) 入院年月日	入院年月日 1 平成 年 月 日 2 昭和																				
(5) 受療の状況	1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよくの管理 4 健康者に対する検査、健康診断(査)・管理 5 その他の保健サービス																				
(主傷病名については、 発病の型(例：急性)、 病因(例：病原体名)、 部位(例：胃噴門部が ん)、性状(例：病理組 織型)等もできるだけ 記入してください。)	(1) 主傷病名																				
	(主傷病名が「慢性肝炎」、「肝硬変」又は「肝及び肝内胆管の悪性新生物」の場合は、 該当するものに○印をつけてください。) <table border="1" style="width:100%"> <tr> <td rowspan="4">肝疾患の状況</td> <td>1 B型肝炎ウイルス(HBV)陽性</td> </tr> <tr> <td>2 C型肝炎ウイルス(HCV)陽性</td> </tr> <tr> <td>3 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陽性</td> </tr> <tr> <td>4 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陰性</td> </tr> </table> (主傷病名が外傷(中毒を含む)の場合は、該当するものに○印をつけてください。) <table border="1" style="width:100%"> <tr> <td rowspan="3">外傷の原因 (中毒を含む)</td> <td>不慮の事故</td> <td>故意又は不明</td> </tr> <tr> <td> 1 自動車交通事故 2 自転車交通事故 3 その他の交通事故 4 スポーツ中の事故 5 転倒・転落 6 1～5以外の原因による不慮の事故 </td> <td> 7 自傷 8 他傷 9 不明 </td> </tr> </table>				肝疾患の状況	1 B型肝炎ウイルス(HBV)陽性	2 C型肝炎ウイルス(HCV)陽性	3 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陽性	4 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陰性	外傷の原因 (中毒を含む)	不慮の事故	故意又は不明	1 自動車交通事故 2 自転車交通事故 3 その他の交通事故 4 スポーツ中の事故 5 転倒・転落 6 1～5以外の原因による不慮の事故	7 自傷 8 他傷 9 不明							
肝疾患の状況	1 B型肝炎ウイルス(HBV)陽性																				
	2 C型肝炎ウイルス(HCV)陽性																				
	3 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陽性																				
	4 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陰性																				
外傷の原因 (中毒を含む)	不慮の事故	故意又は不明																			
	1 自動車交通事故 2 自転車交通事故 3 その他の交通事故 4 スポーツ中の事故 5 転倒・転落 6 1～5以外の原因による不慮の事故	7 自傷 8 他傷 9 不明																			
	「15 精神疾患」とは、 以下の疾患をいいます。 ・アルツハイマー病を 含む認知症 ・精神作用物質による 精神及び行動の障害 ・統合失調症、統合失 調症型障害及び妄想性 障害 ・気分[感情]障害 ・神経症性障害 ・てんかん ・その他の精神及び行 動の障害 (ただし「知的障害<精 神遅滞>」は除きます。))	(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)																			
<table border="1" style="width:100%"> <tr> <td>01 副傷病なし</td> <td>07 肥満(症)</td> <td>12 閉塞性末梢動脈疾患</td> </tr> <tr> <td>02 糖尿病(合併症を伴わないもの)</td> <td>08 高脂血症(脂質異常症)</td> <td>13 大動脈疾患 (大動脈解離、大動脈瘤)</td> </tr> <tr> <td>03 糖尿病(性)腎症</td> <td>09 高血圧(症)</td> <td>14 慢性腎不全(慢性腎臓病)</td> </tr> <tr> <td>04 糖尿病(性)眼合併症</td> <td>10 虚血性心疾患</td> <td>15 精神疾患</td> </tr> <tr> <td>05 糖尿病(性)神経障害</td> <td>11 脳卒中</td> <td>16 その他の疾患</td> </tr> <tr> <td>06 03～05以外の合併症を伴う糖尿病</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				01 副傷病なし	07 肥満(症)	12 閉塞性末梢動脈疾患	02 糖尿病(合併症を伴わないもの)	08 高脂血症(脂質異常症)	13 大動脈疾患 (大動脈解離、大動脈瘤)	03 糖尿病(性)腎症	09 高血圧(症)	14 慢性腎不全(慢性腎臓病)	04 糖尿病(性)眼合併症	10 虚血性心疾患	15 精神疾患	05 糖尿病(性)神経障害	11 脳卒中	16 その他の疾患	06 03～05以外の合併症を伴う糖尿病		
01 副傷病なし	07 肥満(症)	12 閉塞性末梢動脈疾患																			
02 糖尿病(合併症を伴わないもの)	08 高脂血症(脂質異常症)	13 大動脈疾患 (大動脈解離、大動脈瘤)																			
03 糖尿病(性)腎症	09 高血圧(症)	14 慢性腎不全(慢性腎臓病)																			
04 糖尿病(性)眼合併症	10 虚血性心疾患	15 精神疾患																			
05 糖尿病(性)神経障害	11 脳卒中	16 その他の疾患																			
06 03～05以外の合併症を伴う糖尿病																					

裏面に続きます。



<p>(6) 診療費等支払方法</p> <p>〔該当するものすべてに○印をつけてください。〕</p> <p>なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について選択してください。</p>	<p>1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)</p> <p>2 医療保険等、公費負担医療</p> <p>3 介護保険 (介護扶助を含む)</p> <p>I (医療保険等)</p> <p>01 健康保険・各種共済組合(本人) 05 高齢者医療(後期高齢者医療制度)</p> <p>02 健康保険・各種共済組合(家族) 06 労働災害・公務災害</p> <p>03 国民健康保険 07 自動車損害賠償保障法</p> <p>04 退職者医療 08 その他</p> <p>II (公費負担医療)</p> <p>09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律</p> <p>10 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(措置入院)</p> <p>11 障害者自立支援法(育成医療、更生医療)</p> <p>12 生活保護法(医療扶助)</p> <p>13 その他の公費負担によるもの</p>
<p>(7) 病床の種類</p>	<p>1 精神病床 4 療養病床(医療保険適用病床)</p> <p>2 感染症病床 5 療養病床(介護保険適用病床)</p> <p>3 結核病床 6 一般病床</p>
<p>(8) 紹介の状況</p>	<p>1 病院から 2 一般診療所から 3 歯科診療所から</p> <p>4 介護老人保健施設から 5 介護老人福祉施設から 6 その他から</p> <p>7 紹介なし</p>
<p>(9) 来院時の状況</p>	<p>救急の受診</p> <p>1 通常の受診 2 救急車により搬送 3 徒歩や自家用車等による救急の受診</p> <p>↓</p> <p>(「2」又は「3」の場合は、どちらかに○印をつけてください。)</p> <p>1 診療時間内の受診 2 診療時間外の受診</p>
<p>(10)入院の状況</p> <p>〔調査日現在の状況を選択してください。〕</p>	<p>1 生命の危険は少ないが入院治療を要する 4 検査入院</p> <p>2 生命の危険がある 5 その他</p> <p>3 受け入れ条件が整えば退院可能</p>



統計法に基づく
基幹統計調査

患者調査

病院(偶数)票

平成23年10月18日～20日(指定された1日)

厚生労働省

※保健所符号	
施設番号	H-
調査票番号	

記入上の注意

- ※印欄には、記入しないでください。
- 500～599床の病院については生年月日の末尾が 0、2、4、6、8、9日の患者について作成してください。
- 600床以上の病院については生年月日の末尾が 0、1、2、4、6、8、9日の患者について作成してください。

どちらかに○をつけてください

1 入院	2 外来
------	------

患者番号	性別	出生年月日															
	1 男 2 女	1 平成	2 昭和	3 大正	4 明治	年	月	日									
1	1 男 2 女	1 平成	2 昭和	3 大正	4 明治	年	月	日									
2	1 男 2 女	1 平成	2 昭和	3 大正	4 明治	年	月	日									
3	1 男 2 女	1 平成	2 昭和	3 大正	4 明治	年	月	日									
4	1 男 2 女	1 平成	2 昭和	3 大正	4 明治	年	月	日									
5	1 男 2 女	1 平成	2 昭和	3 大正	4 明治	年	月	日									
6	1 男 2 女	1 平成	2 昭和	3 大正	4 明治	年	月	日									
7	1 男 2 女	1 平成	2 昭和	3 大正	4 明治	年	月	日									
8	1 男 2 女	1 平成	2 昭和	3 大正	4 明治	年	月	日									
9	1 男 2 女	1 平成	2 昭和	3 大正	4 明治	年	月	日									
10	1 男 2 女	1 平成	2 昭和	3 大正	4 明治	年	月	日									
11	1 男 2 女	1 平成	2 昭和	3 大正	4 明治	年	月	日									
12	1 男 2 女	1 平成	2 昭和	3 大正	4 明治	年	月	日									
13	1 男 2 女	1 平成	2 昭和	3 大正	4 明治	年	月	日									
14	1 男 2 女	1 平成	2 昭和	3 大正	4 明治	年	月	日									
15	1 男 2 女	1 平成	2 昭和	3 大正	4 明治	年	月	日									
16	1 男 2 女	1 平成	2 昭和	3 大正	4 明治	年	月	日									
17	1 男 2 女	1 平成	2 昭和	3 大正	4 明治	年	月	日									
18	1 男 2 女	1 平成	2 昭和	3 大正	4 明治	年	月	日									
19	1 男 2 女	1 平成	2 昭和	3 大正	4 明治	年	月	日									
20	1 男 2 女	1 平成	2 昭和	3 大正	4 明治	年	月	日									

この調査票に記入した患者数	人
---------------	---

医療・介護情報の活用による改革の推進に関する専門調査会
医療・介護情報の分析・検討ワーキンググループ（第1回）資料
「医療情報の活用（厚生労働省提出資料）」の抜粋

医療情報の活用 (厚生労働省提出資料)

NDBOの概要

レセプト情報・特定健診等情報データベース(NDB) の概要

利用目的

全国医療費適正化計画及び都道府県医療費適正化計画の作成、実施及び評価に資するため
[高齢者の医療の確保に関する法律 第16条]

保有主体

厚生労働大臣

(注)外部事業者に維持管理を委託

収載データ

- ・レセプトデータ 約80億5,200万件 [平成21年4月～平成26年5月診療分]
※平成26年8月時点
- ・特定健診・保健指導データ 約1億2,000万件 [平成20年度～平成24年度実施分]

(注1)レセプトデータについては、電子化されたデータのみを収載

(注2)特定健診等データについては、全データを収載

(注3)個人を特定できる情報については、固有の暗号に置換することで、個人の診療履歴の追跡可能性等を維持しつつ、匿名化

レセプトの記載内容

レセプトの主な記載項目

- 傷病名
- 診療開始日、診療実日数
- 医療機関コード
- 初診・再診、時間外等
- 医学管理(医師の指導料等)
- 投薬
- 注射
- 処置
- 手術
- 検査
- 画像診断
- 請求点数(1点につき10円) など

(注1) 診療報酬明細書としての性格から、医療機関の経営状況等の情報は記載されていない。
(注2) 請求点数については、審査支払機関の査定後の点数が保存される。査定の有無はデータとして保存されない。

レセプトデータのうち、以下の項目は、同一人を特定する方策を講じた上で、匿名化のため削除されてデータベースに収集される。

○患者の氏名 ○生年月日の「日」 ○保険医療機関の所在地及び名称 ○カルテ番号等 ○国民健康保険一部負担金減額、免除、徴収猶予証明書の証明書番号 ○被保険者証(手帳)等の記号・番号

レセプト共通
レコード

医療機関情報
レコード

傷病名レコード

保険者レコード

診療行為
レコード

医薬品レコード

注)上記は、紙レセプトと
各レコードの関係を示したものであり、細部は正確ではない。

患者名「サンプル
79」の紙レセプト

受付番号: 2205-00,002,138 000000-00-0000 ページ番号: 000,001-000
レセプト番号: 000,023 診療日: 平成 22年 4月分 診療科: 13 医科: 9999913 1.医科 1.社保 1.単独 8.高外一
診療報酬明細書 (医科入院外) 公費① 公費② 公費③

診療科目: サンプル 7.9 傷病名: 糖尿病(主) 肝障害 高血圧症(主)

保険医 東京都港区新橋 診療機関の名称: サンプル医療クリニック () 床

①初診	回数	点数	公費分点数①	公費分点数②
再診	1回	69		
外来管理加算	1回	52		
診察時間外	回			
休日	回			
深夜	回			
⑧医学管理	回	225		
⑨在宅	回			
⑩⑪内服薬剤	70単	735		
⑫⑬内服薬剤	1回	9		
⑭⑮吐瀉薬剤	単			
⑯⑰外用薬剤	単			
⑱⑲処方	2回	107		
⑳㉑除菌	回			
㉒㉓調基	回	8		
㉔㉕皮下筋肉内	回			
㉖㉗静脈内	回			
㉘㉙その他	回			
㉚㉛処置	回			
㉜㉝手術	回			
㉞㉟麻酔	回			
㊱㊲検査・管理	6回	414		
㊳㊴画像診断	回			
㊵㊶その他	回			
請求	水			
一部高経金額				
保険者				
診療				
結付	1,619点			
①				
②				

1,619点

診療項目	回数	点数	公費分点数①	公費分点数②
12 01 再診	69	69		
13 02 外来管理加算	52	52		
13 01 特定疾患療養管理料 (診療所)	2	5		
21 01 調剤料 (内服薬・透皮薬・点眼薬)	9	9		
21 02 ノルバスクOD錠5mg 1錠	1	1		
アバマイド錠 250mg 1錠	1	1		
25 01 シバスト錠5.0mg 2錠	2	2		
25 02 処方料 (その他)	2	2		
27 01 調基 (その他)	8	8		
60 01 尿一般	26	26		
02 HbA1c	50	50		
03 AST ALT γ-GT	56	56		
04 B-V	13	13		
05 生化学的検査 (1) 判断料	14	14		
06 血液学的検査判断料	12	12		

※公費高経点数① 点
※公費高経点数② 点

この明細書は、社会保険診療報酬支払基金が、保険医療機関・保険薬局から提出された電子レセプトについて審査決定後、その請求情報に基づき作成したものです。 Ver.000010823853722a84b51f07c0474a87d4418

特定健診・特定保健指導データについて

特定健診、特定保健指導は、データベース上に別々のファイルで保管。主な記録されている項目は以下のとおり。

- 受診情報(実施日等)
- 保険者番号
- 特定健診機関情報(機関番号のみ)
- 受診者情報の一部(男女区分、郵便番号)
- 健診結果・問診結果
- 保健指導レベル
- 支援形態
- 特定保健指導のポイント数 など

以下の項目は、同一人を特定する方策を講じた上で、匿名化のため削除されて、データベースに収集される。

- 特定健診・保健指導機関の郵便番号、所在地、名称、電話番号 ○医師の氏名 ○被保険者証の記号及び番号 ○受診者の氏名 ○受診券有効期限

KDBの概要

国保データベース（KDB）システムについて

○「国保データベース(KDB)システム」とは、国保保険者や後期高齢者医療広域連合における保健事業の計画の作成や実施を支援するため、国保連合会が「健診・保健指導」、「医療」、「介護」の各種データを利活用して、①「統計情報」・②「個人の健康に関するデータ」を作成するシステム。(平成25

年10月 稼働開始)

○ KDBシステムを活用することにより、以下のような取組を行うことが可能となる。

※KDBシステム運用状況 「市町村数1,742中 1,305市町村 (75%)」



①「統計情報」の利活用

(その地域の疾病別医療費分析等)

○ その地域の健康状況 (特定健診・特定保健指導の実施状況、疾病別医療費、一人当たり医療費等) を確認するとともに、他の地域の健康状況と比較することにより、自らの地域の特徴を把握し、優先すべき課題(健診受診率向上、生活習慣病予防、重症化予防等)を明確化

②「個人の健康に関するデータ」の利活用

(健診結果・受診状況に関する個人別の履歴等)

○ 適正受診が望まれる者や、優先的に保健指導の対象とすべき者を判断し、個人に対する効率的・効果的な保健事業(糖尿病性腎症の重症化予防等)を実施

KDBシステムが保有する情報

○健診・保健指導情報 等

- ・健診結果情報
- ・保健指導結果情報

○医療情報(国保・後期高齢者医療)

- ・傷病名
- ・診療内容
- ・診療実日数

歯科しせつへの対応は、平成27年3月予定

○介護情報

- ・要介護(要支援)状態区分
- ・利用サービス

国保データベース(KDB)システムの主な対象データ

- 国保データベース(KDB)システムは、国保連合会において健診・医療・介護情報を取り扱う各システムと連携し、統計情報等の作成に必要な下記のデータを取得する。

健診・保健指導

特定健診等データ管理システム

- <健診等データ(月次)>
 - 健診台帳データ
 - 健診結果台帳データ
 - 検査問診結果台帳データ
 - 特定健診結果データ
 - 指導台帳データ
 - 指導結果台帳データ
 - 継続支援台帳データ
 - 特定保健指導結果データ
 - 被保険者マスタ
 - 除外対象者データ
 - 健診等機関マスタ
- <保険者別集計帳票データ(年次)>
 - 特定健診リスクパターン別集計表
 - 質問票項目別集計表
 - 特定健診結果総括表
 - 特定保健指導結果総括表(動機付け)
 - 特定保健指導結果総括表(積極的)
 - 特定健診・保健指導実施結果総括表
 - 特定健診・保健指導進捗・実績管理表

医療(国保・後期)

国保総合システム

- 医科レセプト
 - ・レセプト管理情報、患者情報、傷病名情報、摘要欄情報
- DPCLレセプト
 - ・レセプト管理情報、総括管理、包括評価部分、傷病、診断群分類、摘要、傷病名、資格、CDレコード
- 調剤レセプト
 - ・レセプト管理情報、患者情報、医薬品、処方、調剤、指導管理料
- 被保険者台帳データ
 - ・被保険者マスタ(世帯情報)、被保険者マスタ(個人情報)

後期高齢者医療請求支払システム

- 被保険者台帳データ
 - ・被保険者マスタ(個人情報)

介護

介護保険審査支払等システム

- 保険者向け給付管理票情報
- 国保連合会保有給付実績情報
 - ・基本情報レコード
 - ・明細情報レコード
 - ・緊急時施設療養情報レコード
 - ・所定疾患施設療養費等情報レコード
 - ・特定診療費・特別療養費情報レコード
 - ・食事費用情報レコード
 - ・居宅サービス計画費情報レコード
 - ・福祉用具購入費情報レコード
 - ・住宅改修費情報レコード
 - ・高額介護サービス費情報レコード
 - ・特定入所者介護サービス費用情報レコード
 - ・社会福祉法人軽減額情報レコード
 - ・集計情報レコード
- 保険者台帳情報
- 市町村固有情報
- 広域連合情報(行政区情報)
- 事業所台帳情報
 - ・基本情報、サービス情報、介護支援専門員情報
- 受給者台帳情報

DPCデータの概要

DPCデータとは

利用目的

DPC制度の導入の影響評価及び今後のDPC制度の見直し（診断群分類毎の点数の設定及び診断群分類の見直しを含む）

活用方法

提出された調査結果は、厚生労働省に帰属し、診断群分類点数表の作成、医療機関別係数の設定等に活用され、個別患者が特定できないように集計した後、医療機関毎に公開される。
急性期医療を担う医療機関等の機能や役割を適切に分析・評価するため、中央社会保険医療協議会の要請により適宜活用される。

保有主体

厚生労働大臣

（注）外部事業者に維持管理を委託

DPCデータを提出する病院

DPC対象病院数 1,585病院（平成26年4月現在）
DPC準備病院数 278病院（平成26年4月現在）

DPCデータに含まれる内容

様式名	内容	説明
様式1	簡易診療録情報	カルテのサマリーのような情報。 (例：入院経路、退院時転帰、退院日、ADL)
様式3	施設情報(月1回提出)	届出されている入院基本料等に関する情報。
様式4 (※)	医科保険診療以外の診療情報	保険以外診療(公費、先進医療等)の実施状況に関する情報。
Dファイル	診断群分類点数表により算定した患者に係る診療報酬請求情報	DPCレセプトの情報。
EF統合ファイル	医科点数表に基づく出来高点数情報	出来高レセプトの情報。 (例：実施された診療行為の内容・実施日等)
外来EF統合ファイル	外来診療患者の医科点数表に基づく出来高点数情報	外来の出来高レセプトの情報。